

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻 頭 言

開 業 の ご 挨拶

木 村 宜 仁

(木村整形外科 院長)

平成 30 年 11 月 1 日に大阪市浪速区(地下鉄御堂筋線、大国町徒歩 1 分、居仁ビル 1 階 2 階)に木村整形外科を開業いたしました。

しかし正確に申しますと、前医院の廃院、新規開業という、移転開業に近いものになります。移転開業するには距離の制限があり、前医院から 2km 以上離れる場合は移転が認められないという決まりがあり、そのため廃院、新規開業とせざるを得なくなりました。(私の場合は 2.5km でした)。

前医院は平成 18 年 7 月に大阪市中央区(地下鉄御堂筋線、心斎橋駅徒歩 2 分、心斎橋ワダビル 2 階)にきむら心斎橋クリニックとして開業し、平成 30 年 8 月までの約 12 年間開業医として地域医療に貢献させていただいてまいりました。

移転しようと考えた理由はいろいろありましたが、クリニックのスペースの問題が大きかったです。前医院の心斎橋クリニックの広さは 35 坪ほどありましたが、レントゲン設置し、受け付け、院長室、スタッフルーム、リハビリ室を作るとかなり手狭な状態になります。電子カルテを使用していましたが、それでも他医院からの紹介状、持参されるレントゲン、リハビリカルテなど多量の保管場所も必要になります。また、5 年ほど整

形外科医院を続けると、リハビリの患者様も増えてくるため、そのスペースの確保ができなくなり、当日リハビリ希望されても日にちを変更していただくこともあり、申し訳なく思っていました。今回 12 年目を迎え、また昨年 3 人目の子供も生まれたこともあり、一念発起し移転を選択させていただきました。

クリニックとしては、広さが前医院の約 2 倍の 70 坪ほどになり、スタッフは受付が 2 名、看護師、リハビリがパートも入れて 6 名、診療助手が 1 名の合計 9 名で診療を行っています。電子カルテ導入、レントゲンは DR で撮影は自分で行い、画像をモニターで表示、必要時には紙プリント、フロッピー、CD に出力が可能のため膨大なフィルムの保管に悩まされることはありません。また CR に比べ撮影後、診察までの時間が短縮できて評判です。診療は肩こり、腰痛や外傷などの一般整形が中心になります。今年より骨密度測定装置 DEXA (前腕)を導入、これからの高齢化社会に貢献できればとも考えています。

さて、早いもので開業して 4 か月が過ぎました。前医院は御堂筋線心斎橋駅のそば、商店街内ということで人通りも多く、忙しくさせていただいていました。(休日などには買い物に通られたこともある方が多いのではないのでしょうか。)働き盛りの方が多く、国民健

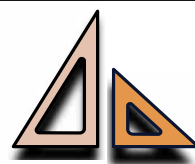


康保険より社会保険の方が多かったのも土地柄ではないかと思います。現医院は御堂筋線、四つ橋線も通る大国町駅のそばという立地ですが、やはり人通りは前医院に比べて激減し地域の皆様に認知していただくのはまだまだ時間がかかりそうです。しかし、前医院の時から通院していただいていた患者様が新医院にも続けて来院してくれたり、阪大の整形外科医局の同門の先生や、浪速区医師会の先生、近隣の病院からのご紹介もあり、何とか診療を進めさせていただいている状況です。

クリニックに来院して頂いた患者さんが、その知人、ご家族を紹介して来院していただいたときには、大変嬉しく思い、日々一生懸命に診療を行っていることが大事であることを、より痛感させられます。少しずつですが患者さんの数も増えてきているのが実感でき、さらに地域医療に少しでも貢献できるように、これからも頑張っていきたいと思っております。最後になりましたが、引き続き今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



理事会報告



◎平成 30 年度 3 月定例理事会

日 時 平成 31 年 3 月 22 日〈金〉

午後 8 時～

場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. ゴールデンウィーク中（4 月 28 日〈日〉から 5 月 6 日〈月〉）の本会会員医療機関の診療状況について <澤井会長>
本件については、大阪府が医療機関の診療体制について調査を実施し、回答があった医療機関の診療体制については、大阪府のホームページに掲載するなど府民へ向け公表することとしているが、本会会員間において診療体制の把握については、どのように対応するかを協議願いたい。

協議の結果、メーリングリストにて各医療機関より報告してもらうこととした。なお、本会ホームページのトップページに、大阪府のホームページの URL（ゴールデンウィークの診療体制のサイト）を掲載することとなった。

2. ゴールデンウィーク中の電話転送日について <澤井会長>
4 月 28 日〈日〉から 5 月 6 日〈月〉の電話転送日を決めたい。

協議の結果、4 月 29 日〈月〉～5 月 3 日〈金〉までに決定。

3. A ケアカードシステムの他団体の月額料金と他地区医師会の参加について <久保田副会長>
標記について協議を行ったが、引き続き協議を続けることとなった。

次第は次のとおり。

- ▷事例検討
- ▷在宅医療介護講演会の報告・反省について
- ▷来年度の開催方法等について
- ▷その他 (詳細 略)

7. 学術講演会について

(2月16日〈土〉) <富永理事>

講演内容は次のとおり。

演題 高齢者時代における過活動膀胱の診方

講師 NTT 西日本大阪病院 副院長

泌尿器科 江左篤宣先生

出席者数 15名

共催 キッセイ薬品工業株式会社

情報提供 過活動膀胱の疾患と治療について
(詳細 略)

8. 第39回 FacetoFace の会世話人会について
(3月2日〈土〉) <木田理事>

次第は次のとおり。

▷MedCity21 の見学会

▷世話人会

▷FacetoFace の会

▷情報交換会 (詳細 略)

9. 睡眠薬に関する特別講演について

(3月9日〈土〉) <岡藤理事>

講演内容は次のとおり。

演題 不眠症患者におけるスボレキサントの役割

講師 まきメンタルクリニック

院長 西崎真紀 先生

出席者数 25名

共催 MSD 株式会社

情報提供 ベルソムラ錠について
(詳細 略)

10. 病診連携委員会について

(2月25日〈月〉) <入野理事>

次第は次のとおり。

▷第89回病診連携委員会報告について

▷病病連携における病床連携シートについて (相原第二病院)

▷阿倍野区医師会の地域連携や取り組み

について (阿倍野区医師会)

▷ブルーカード登録数について

▷その他 (詳細 略)

11. 大阪府産業保健活動推進協議会合同会議について

(3月7日〈木〉) <福永理事>

次第は次のとおり。

▷開会挨拶

▷講演「働き方改革における労働安全衛生法の改正について」

▷総合討論

▷閉会 (詳細 略)

12. 医療問題研究委員会について

(3月13日〈水〉) <福永理事>

次第は次のとおり。

▷開会

▷講演「医の倫理について」

▷意見交換

▷その他

▷次回の予定

▷閉会 (詳細 略)

13. 大手前病院地域医療支援病院運営委員会について

(3月7日〈木〉) <藤吉理事>

次第は次のとおり。

▷開会

▷挨拶

▷議事

(1) 審議事項

(2) 報告事項

(3) その他

▷閉会 (詳細 略)

14. その他

なし。

次回理事会

平成31年4月25日〈金〉 午後8時～

3 月 度 学術講演会報告

日 時 3 月 16 日(土) 午後 2 時
演 題 血液疾患診療のポイント
講 師 LIGARE (リガーレ)血液内科
太田クリニック・心斎橋
院長 太田 健介 先生
出席者数 24 名
共 催 ブリストル・マイヤーズ スクイブ 株式会社
情報提供 スプリセル錠
担 当 富永良子

【はじめに】すべての血球(赤血球、白血球、血小板)は骨髓中の造血幹細胞から産生される。血球の量的、質的な異常は、鉄やビタミン欠乏以外に種々の造血器疾患の関与もありうるため、専門医紹介を判断するためのスクリーニングが重要となる。

【貧血】貧血の鑑別診断では赤血球サイズ(MCV)に注目するのが有用である。小球性貧血(MCV<80)の原因の大半は鉄欠乏性貧血であるため、月経異常、潰瘍や悪性腫瘍などによる消化管出血、摂取不良の精査などが重要となる。大球性貧血(MCV > 100)ではビタミン B12 の測定が重要となる。ビタミン B12 欠乏以外の大球性貧血では骨髓異形成症候群や溶血性貧血なども考えられるため、専門医への紹介が望ましい。正球性貧血(MCV 80-100)では、腎性貧血の頻度が高い。腎障害があり、貧血にも関わらず血中エリスロポエチン濃度が上昇していない場合に疑う。なお、MCV 値にかかわらず、白血球や血小板数の異常を伴う場合は専門医への紹介が望ましい。

【白血球の異常】白血球の異常の鑑別診断には、白血球分類を確認してどのタイプの白血球の異常かを確認する必要がある。好中球減少症では、まず、薬剤性を疑うことが重要である。特に好中球数(=白血球数×(分葉核球+棒状核球の比率))<500 / μ l の場合は緊急入院を検討する。好中球増加の場合は細菌感染症(肺炎や尿路感染症)や組織障害(心筋梗塞な

ど)に注意する。ただし、頻度的には中年男性を中心に、慢性のストレスが背景となっている場合が多い。

【血小板数の異常】血小板減少症を認めた場合には、まず、クエン酸採血などで偽性血小板減少症を除外する。血小板数<5万 / μ L では手術などに際してリスクが高まるが、特に多数の紫斑や歯肉出血、鼻出血などの出血症状を伴う場合は早急に専門医紹介が必要となる。一方、軽度の血小板増加は、炎症や鉄欠乏性貧血に伴った反応性の場合もあるが、>60万 / μ L の場合は血液疾患の可能性が高く、血栓症のリスクも考えられるので、早急な対応が必要である。

【リンパ節腫脹】通常、形状が扁平な有痛性のリンパ節腫脹は、ウイルス感染などによる反応性のものが多い。一方サイズが1cmを超えて球形に近いものや、周囲の組織と癒着がみられるものは悪性疾患の鑑別が必要である。

【当クリニックについて】昨年5月8日に、日本ではまれな血液内科専門クリニックを開設した。当クリニックでは、院内での血液・生化学検査、骨髓検査、化学療法、輸血など、血液診療に必要な基本的機能を揃え、血液疾患の患者さんが、他の疾患の方と同様に気軽に通えることを目指している。特に、近隣医療機関の先生方が、血液疾患疑い症例をごくお気軽に相談していただけることが重要な使命と考えている。

5 月度学術講演会のお知らせ

5 月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。

多数の先生方の参加をお待ちいたします。

日時：令和元年 5 月 18 日(土)

午後 2 時～ 4 時

場所：一般社団法人浪速区医師会 会議室

演題：「嚥下造影検査の意義について

～脳血管障害、パーキンソン病を中心に～」

講師：富永病院

陶山 昭彦 先生

浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

3月の相談件数は、2件でした。ケアマネジャーから介護手続きに関することと、福祉用具についてでした。

3月2日(土) 18時から愛染橋病院にて「薬薬連携の会」で、相談支援室の事業について講演させて頂きました。その後の懇親会にも、相談支援室より3名参加させて頂きました。薬剤師の方達との交流も深まりよい会でした。1月から3月まで、大阪府の在宅医療総合支援事業の研修会に、コーディネーターも参加しています。

テーマは「在宅医療における個別疾患研修会」「在宅医療研修会」でした。

在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。よろしくをお願いします

■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	0件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	0件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0件
	④ 歯科に関して	0件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0件
	⑥ 訪問看護に関して	0件
	⑦ 医療の手続きに関して	0件
	⑧ その他	0件
② 介 護	① ケアマネに関して	0件
	② 地域包括支援センターに関して	0件
	③ 介護事業所等に関して	0件
	④ 介護の手続きに関して	1件
	⑤ その他	1件
③ 退院支援に関して		0件
④ 看取りに関して		0件
⑤ その他（内容： ）		0件
合 計		2件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058

相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談（H31.3月度）

① 医科	0件
② 歯科	0件
③ 薬局・薬剤師	0件
④ 病院 地域連携相談室	0件
⑤ 訪問看護	0件
⑥ 介護支援専門員	2件
⑦ 地域包括支援センター	0件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	0件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0件
⑫ 区民	0件
⑬ その他（研修機関）	0件
合 計	2件



浪速区医師会 活動の伝言板

令和元年5月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

- 保健福祉センター
5月23日(木)午後1時40分～3時30分
小児科 川田 信哉
眼科 山尾 慎吾
耳鼻科 大野 聡史

1歳6ヶ月児健康診査

- 保健福祉センター
5月7日(火)午後1時40分～3時30分
橋村 夏野子

BCG接種

- 保健福祉センター
5月16日(木)午後2時～3時30分
北村 栄作・橋村夏野子

急病診療所出務

- 中央急病診療所
5月3日(土)深夜22:00～30:00
中山 博文
5月21日(火)深夜22:00～30:00
笹岡 英明
- 今里休日急病診療所
5月12日(日)10:00～17:00
金田 高次・川田 信哉



大阪府医師信用組合『いししん』は医師会員の専門金融機関です。

組合員にご加入いただき、当組合のサービス(預金・ローン・お振込み等)を是非ご利用ください。

自動車の購入資金やディーラーローン借り換えに。

オートローン

期間限定! 2019年3月～9月末迄の
キャンペーン金利(固定金利)

年**1.0%**

期間 **7年以内** 限度額 **1,000万円**

保証料 不要
手数料 不要

- キャンペーン金利は2019年3月1日から9月30日迄にお申込みいただき、2020年3月31日迄のお借入分に対し適用します。
- 個人名義で500万円以下のお申込の場合、原則連帯保証人不要です。

●ローン金利についてはお問い合わせください。お申込時ではなく、実際にお借入れいただく日の金利が適用されます。●原則として、ご返済終了時 お借入れ人の年齢が満75歳を超える期間でのお申込みはお受けできません。●ローンには審査がございます。審査結果によってはご希望にそえない場合がございます。何卒ご了承ください。●上記のローン以外にもローン商品を揃えております。詳細については下記の「融資お問い合わせ専用番号」までお問い合わせください。担当者が訪問する事も可能です。お気軽にご相談ください。

いししんはクリニックの経営を応援します。

診療所 ステップアップローン

限度額 期間
無担保型 **5,000万円** **20年以内**
有担保型 **3億円** **35年以内**

保証料 不要

お子様の教育に関する資金に。

教育ローン

限度額 期間
無担保型 **3,000万円** **20年以内**
有担保型 **5,000万円** **20年以内**

保証料 不要

旅行資金、ゴルフ・リゾート会員権購入、結婚資金等に。

フリーローン

限度額 期間
無担保型 **1,000万円** **10年以内**

保証料 不要

※診療所の運転資金、設備資金等の事業性資金にはご利用いただけません。
※ローン金利はお問い合わせ下さい。

住宅の耐震、バリアフリー工事にもご利用いただけます。

住宅リフォームローン

限度額 期間
無担保型 **5,000万円** **20年以内**

保証料 不要

※当初5年間、当初10年間の固定金利型もございます。

●自宅・セカンドハウス等の
リフォーム資金に

〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町19-14 (大阪府医師会保健医療センター1階)

融資お問い合わせ専用番号

☎0120-947-604

平日9:00～17:00/土日祝休

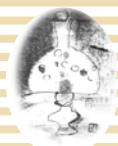
大阪府医師信用組合

いししんのホームページ

<http://www.odcu.co.jp>

ホームページQRコード





あとがき

竹中 秀裕

ついに平成最後のあとがきを書かせてもらうことになりました。川柳に「平成を最後、最後とこき使い」とあるそうですが、乱発気味だった「平成最後の」も今月で姿を消します。◆振り返れば、平成年間浪速区医師会の30年にも多くの変遷がありました。会長も木下爲弘→徳田修→竹中秀裕→佐久間靖博→澤井貞子と5代に渡ってバトンタッチが行われてまいりました。この間、多くの出来事があり、なにわ保健センター附属診療所の活動と閉鎖、医師会館の新築・移転、公益法人制度改革に伴う一般社団法人への移行等々あれやこれやが胸に渦巻きます。今改めて積ん読のみであった、「浪速区医師会50年の歩み」、「同60年の歩み」を読みますと、今まで知らなかったり、気づかなかったことが次々に出てまいります。

◆佐久間前会長は、大学時代空手部のキャプテンで全九州学生空手道選手権大会で団体優勝されたそうです。澤井現会長は開業当初「医師会とは怖いおじさんたちの集まり」と思っていました。今や私が「怖いおばさん」になってしまったとのこと。その他今は亡き懐かしい先生方、当時新入会の先生方の思い等が胸に伝わってまいります。皆様方もぜひもう一度「浪速区医師会の歩み」を紐解いて下さい。

◆今回、入会されました木村宣仁先生も、巻頭言を読ませて頂き、浪速区での開業は初めてであるが、今まで中央区で12年間開業されていたことや、3人の子供さんがおられる事などがよくわかり、まだお会いはいしていませんが親近感をおぼえます。今後のご活躍をお祈りするとともに、医師会行事にも積極的にご参加いただけることを願っています。

◆まもなくゴールデンウィークが始まり、10連休になりますが、診療体制はいかがなされ

ますか。開院したくてもスタッフの確保等、難しい問題もあり出来ない診療所も多いと思います。大阪府が医療機関診療体制を調査し、大阪府のホームページに掲載するそうですが、浪速区ではブルーカード、Aケアカードが有効に機能し、大きな事故が無いことを祈ります。

◆まもなく「令和元年」となります。初春の令月にして気淑く風和ぎ…。「令和」にこめられた「誰もが安心出来る平和な世の中」が実現されるよう祈りつつ平成最後のあとがきを終わらせて頂きます。



目次	ページ
巻頭言	
開業のご挨拶	木村 宣仁 1
理事会報告（3月開催）	2
3月度学術報告	富永 良子 5
5月度学術講演会のお知らせ	
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ	6
浪速区医師会活動の伝言板	7
あとがき	8

【区医だより】

発行者 澤井貞子
編集者 中村泰久 藤吉理夫
印刷所 株式会社 サ ビ